

**試運用フェーズ3 チーム検査実施後の振り返り  
(放射線管理関係チーム検査)**

令和元年11月26日(火)から12月3日(火)および12月17日(火)から12月20日(金)において、放射線管理関係チーム検査の試運用を実施頂きました。

試運用を通じて原子力規制検査における確認の視点や検査に必要な情報について理解を深めることができました。今後も検査がより効果的な活動となるように、以下のとおり意見を提出いたします。

○ホワイトボードの活用について

質問事項や提示資料等をホワイトボードに書き出して頂いたため、認識の共有および質疑対応を効率的に行うことが出来たと考えており、今後も継続して頂きたいと考えております。

○現場確認およびその準備について

今回の検査における現場確認につきましては、確認を効率的に行うためご提案頂いたアテンド方式で実施しており、現場で質疑を行えることから有効であると考えますので、本運用でもアテンド方式でお願いしたいと考えております。

なお、アテンド方式で現場確認を行うにあたって関連資料の事前準備をご依頼頂きましたが、事前準備資料は必要最低限のものに限定して頂き、アテンド結果により必要に応じて準備する方式として頂きたいと考えております。

○検査の詳細スケジュールについて

検査の詳細スケジュールにつきましては、当発電所の作業状況を踏まえて柔軟に対応頂き、検査を滞ることなく実施頂いたと考えており、今後も作業スケジュールが止むを得ず変更となった場合には柔軟にご対応頂きたいと考えております。なお、作業スケジュールが変更となった際には遅滞なくご連絡させていただきます。

以 上